

保存用



自転車ヘルメット・取扱説明書

【SB-03】

**ご使用になる前に
必ずお読みください。**

ご使用になる前に

この取扱説明書は必ずヘルメットご使用前にお読みください。またお読みの後は、保管していただきますようお願いいたします。

ご使用になる前に ※必ず本書をお読みになり、お読みの後は大切に保管ください。

このたびは、当製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。

この取扱説明書はヘルメットの正しい取扱方法について説明しております。ご使用になる前に必ず最後までお読みください。

ヘルメットは、いかなる事故にも絶対という訳ではなく、万一の際に危険の度合いを減らす装備のひとつで、安全の一要素にすぎないという事をご理解のうえ使用していただきますようお願いいたします。

※お様が着用される場合は、保護者の方が注意事項・正しいヘルメットのかぶり方をよくご理解のうえ、お子様へ使用方法のご指導をお願い致します。



重
要

- このヘルメットは自転車用であり原動機付自転車及び自動二輪車に乗る場合には使用できません。
- このヘルメットは自転車や走行遊具乗車用に設計されているため、その用途のみでご使用ください。
- 実際にご着用の上、サイズをよくご確認のうえお買い求めください。

ご使用上の注意点

- このヘルメットの用途、および使用年齢範囲・サイズをお確かめのうえご使用ください。
- 頭のサイズによく合ったヘルメットを選び、またサイズ調整機能がある場合はそれを用いて正しくサイズ調整を行ってから着用してください。
- ヘルメットを使用する場合は、あみだ(ななめ)かぶりにならないようにかぶり、あごひもを必ず正しく締めてください。
- ヘルメットを着用する前に、あごひもを最適な状態に調整し、しっかり留めてください。調整が不完全ですと万一転倒した際にヘルメットが脱落するおそれがあり大変危険です。
- 夏期の自転車の上やカゴ内、直射日光の当たる車の中や、冬期の暖房のそばなど高温・高熱(50℃以上)になる場所への放置や保管は、ヘルメットの品質低下を招くおそれがありますのでおやめください。
- 一度でも大きな衝撃を受けたヘルメットは、外見に損傷がなくても同じ箇所に再度衝撃が加わりやすと衝撃を吸収しきれない事がありますので絶対に使用しないでください。保管場所も落下のおそれのない平らな場所を選びましょう。
- すべての製品に関して弊社では厳重に検査を行っておりますが、万一材質や製造上の不完全な商品がありました場合は弊社までご連絡ください。しかしながらヘルメット使用後の返品および、取扱不注意による損傷品の返品は一切お受け取りいたしておりません。

⚠ ヘルメットは正しくかぶってください

ヘルメットを使用する場合はあみだ(ななめ)かぶりにならないようにかぶり、あごひもを必ず正しくしめてください。

前から後にかけて、
水平になるようにかぶります。



○ 正しいかぶりかた



✕ 誤ったかぶりかた

⚠ ヘルメットのお手入れ・保管について

- 外装・あごひもは、水または中性洗剤を薄めてふき取ってください。
- 汗などで汚れた内装は、取り外して洗うことができます。内装を洗う場合は、水もしくはぬるま湯(35℃以下)にごく少量の洗髪用シャンプーもしくは家庭用中性洗剤を入れ、やさしく手もみ洗いを行ってからよくすすいでください。洗い終わったら乾いた布などで水気をやさしく取り除き、直射日光の当たらない風通しの良い場所で陰干しを行ってください。
- ベンジン・シンナー・ガソリンなどの有機溶剤などを使用しての洗浄や、ヘルメットの改造・塗り替え等はヘルメットの材質や内装材等が冒され、品質の低下を招くことがありますのでおやめください。また、高温・高熱(50℃以上)の場所への放置や保管も避けてください。ヘルメットは正しく、ていねいに扱きましょう。
- パッドの貼り付けには、接着剤などの有機溶剤は一切使用しないでください。溶剤がヘルメットの材質を冒し、ヘルメット本来の性能が発揮されなくなるおそれがあります。
- 雨や雪などでヘルメットが濡れてしまった場合、そのまま放置せず乾いた布でふき取ってから陰干しを行い、しっかり乾燥してから保管するようにしましょう。
- ヘルメットの有効期限は、「購入後3年間」です。正常に使って異常が認められなくても、ご購入後3年以内に買い換えてください。

⚠️ アジャストロックの高さを調整する

ワンタッチバックルを留め、しっかり顔の側面に合うように「アジャストロック」の位置を調整します。

あごひものAの部分がかすっきり収まっているか確認してください。

このとき、耳の辺りが緩いまたはきつい場合は「アジャストロック」を移動させて高さを調整します。



⚠️ あごひもの長さの調整

あごひもは使用される方の頭に合わせて、あごひもの長さを調整してください。



※ストラップホルダーとゴムリングは、あごひも調節パツキ防止としてご使用ください。

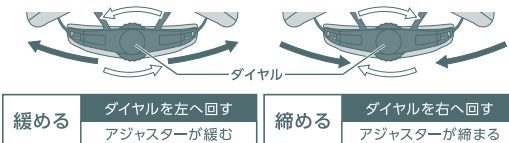
⚠️ 大変重要です!!必ずお読みください。

- あごひもの先端は安全を考慮し、ワンタッチバックルから外れないように設計しております。あごひも破損の原因となりますので、無理にワンタッチバックルから取り外さないでください。
- あごひもの改造などは絶対に行わないでください。あごひもの強度が低下し、万一のとき保護性能が発揮できなくなるおそれがあります。

⚠️ アジャスターの調整方法

当製品には、ヘルメットをさらに頭へジャストフィットさせる「アジャスター」が装着されており、このアジャスターは、ダイヤルを回すだけでお好みの締め付け具合に調整できます。

アジャスターのダイヤルを適度にゆるめてからヘルメットをかぶり、ヘルメットの前側を押さえながら、適度に締めてください。(図A参照)



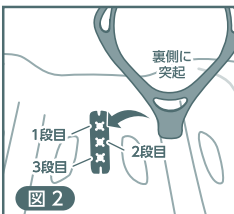
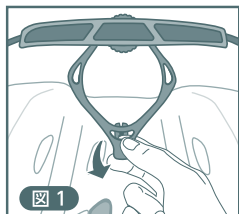
ゆるめる	ダイヤルを左へ回す アジャスターが緩む	締める	ダイヤルを右へ回す アジャスターが締まる
------	------------------------	-----	-------------------------



アジャスターを調整する際は、長髪の方などは毛髪が絡まないようご注意ください。調整してください。

ヘルメット前部を押さえながら、ダイヤルを回して適度に締めます。

⚠️ アジャスターの角度を変える (上下3段階)



①アジャスター後側の固定部を指に引っかけて、手前に引っ張って外します。(図1)

②外した固定部をお好みの高さに付け替えることにより、角度が3段階に変えられます。(図2)

※調整時、前側の固定部は外す必要はありません。



注意

固定部を取り外す際は、ゆっくり外してください。

ねじったり無理に引っ張ったりすると破損の原因となりますのでご注意ください。

⚠️ インナーパッドについて

■取り外しかた

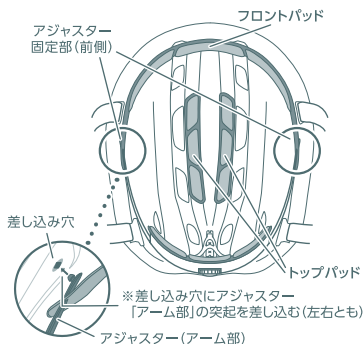
①アジャスター固定部からアジャスターアームを取り外し、アームの先端をフロントパッドから引き抜きます。

②トップパッドは面ファスナーで取り付けられていますので、ゆっくり引っ張ると取り外せます。

■取り付けかた

①アジャスターアームの先端をフロントパッドの穴に通してから、ヘルメット側に取り付けます。

②トップパッドは右図の位置に取り付けます。



※差し込み穴にアジャスター「アーム部」の突起を差し込む(左右とも)



注意

インナーパッドを取り外す際は、面ファスナーが剥がれないようにゆっくり引っ張って取り外してください。

⚠️ フロントバイザーについて

この製品には、フロントバイザーが同梱されており、天候等の状況に合わせてご使用ください。差し込み穴の位置を正しく合わせて、取り付けてください。



注意

走行中に脱落するおそれがありますので、正しく取り付けられているか確認の上ご使用ください。



⚠️ 別売品・補修用パーツについて

インナーパッドは消耗品です。傷んだパーツをそのまま使い続けると、フィット感などに悪影響をおよぼすおそれがあります。古くなったパーツは、早期に交換されることをおすすめします。

※別売品・補修用パーツをお買い求めの際は、お使いのヘルメットのモデルをよくご確認のうえ、販売店などへご注文ください。

補修用パッド各種について詳しくは、弊社カタログもしくはホームページに掲載のパーツリストをご覧ください。

SGマークの制度について

このヘルメットにつけられているSGマークは、
万一ヘルメットに欠陥があり製品安全協会の定める
SG基準に適合していないために着用者が損害を
被った場合に、その損害を賠償するものです。
なお、プロの選手など特殊な用途に用いている際の負傷や、
SG基準が定めるヘルメットの性能を超える強い衝撃を
受けたための負傷などは賠償の対象になりません。

SGマークに関するお問い合わせ先は、

〒110-0012 東京都台東区竜泉2-20-2

ミサワホームズ三ノ輪 2F

製品安全協会

☎(03)5808-3300(代)

株式会社 オージーケーカブト

〒577-0016 大阪府東大阪市長田西6丁目3-4 ☎(06)6747-8031(代)